

1 教育目標

(1) 本校の教育目標

- 校訓
- ・自 学 …… すすんでまなぶ子
 - ・素 直 …… すなおな子
 - ・気 力 …… じょうぶな子、がんばりぬく子

校訓のもと、知・徳・体の調和のとれた児童を育成する。

(2) 経営の方針

- ア 基礎・基本の定着を図り、確かな学力を育み分かる喜びや学ぶ楽しさを実感させる。
- イ 魅力ある授業、分かる授業を実践するために、教員の授業力を高め、資質の向上を図る。
- ウ 命を大切にし、心身ともに健康で、豊かな心と確かな学力の身についた児童の育成に努める。
- エ 率先垂範を旨に、常に協力して研鑽に励む職員集団の確立に努める。
- オ 家庭、地域、幼稚園・保育園・中学校との連携を大切にし、信頼される学校づくりに努める。

(3) 本年度の重点努力目標

ア 豊かな心の育成

- ・さまざまな活動を通して「西端思いやり宣言」を推進し、思いやりの気持ち、ありがとうの気持ちを育てる。
- ・挨拶、話を聞く態度、係・当番活動を重視し、社会性や規範意識を身につけさせる。
- ・読書活動を推進し、感性や想像力などの豊かな心の育成の一助とする。
- ・豊かな心の育つ土壌として、美しい環境づくりに努める。
- ・子ども一人一人が存在感・成就感を味わうとともに自尊感情を高めていく指導を進める。

イ 確かな学力の定着

- ・共に学び合える温かい学級の雰囲気の中で、基礎基本を大切にしたい授業を心がける。
- ・全ての学習活動において言語力の育成とその活用ができるように努める。
- ・学習規律を確立し、授業を大切にしたい雰囲気を定着させる。
- ・少人数学習や個別指導、NIE（新聞を活用した授業）など、一人一人の学力が定着する指導を工夫し、実践する。
- ・体験学習や地域学習を取り入れ、生活の中で生きた学力が身につくように努める。

ウ 健康な体づくり

- ・「欠席0運動」を推進し学校保健計画に従って指導を行い心と体の健康保持・増進を目指す。
- ・日々の学習や生活及び学校行事を通して、体力づくりに努める。
- ・学校安全計画に従って指導を行い、生活安全・交通安全・災害安全（防災・防犯）を計画的に実施し、自分の命は自分で守る教育を進める。
- ・食の年間指導計画に従って指導し、「早寝・早起き・朝ご飯」「残滓0運動」を推進する。

エ 教職員の指導力向上

- ・「確かな学力の育成」を推進する研究体制を築き、互いの技量を磨きあう教師集団づくりに努める。
- ・学級経営案や自己申告評価シートへの取り組みを通して、plan・do・check・actionを実践し、指導力の向上を図る。
- ・学ぶ楽しさや学習意欲を喚起する授業作りには取り組み、授業力の向上を図る。
- ・一人一人の子どもの個性を生かしながら伸ばさせるように、児童理解に努める。

オ 教職員の多忙化解消の取組

- ・教職員の時間外勤務の実態をつかむために、週ごとの在校時間を把握する。
- ・校務分掌の見直しを行うとともに、個に応じた割り振りを心がける。
- ・教職員の勤務時間に対する意識を変えるための情報提供を行う。

カ 信頼される学校づくり

- ・地域行事への参加を児童も職員も心がけ、地域に根ざした学校づくりに努める。
- ・学校便り、学年通信、学級通信、HPなどを通し、家庭への情報発信に努める。
- ・非常時の対策を家庭や地域と協力して進め、安心して通える学校づくりに努める。
- ・幼稚園、保育園、中学校との連携を密にして子どもの実態等を十分に踏まえた学校づくりに努める。